軽微な修正のため、必要に応じて捨印を押印する。

印

寄 付 申 出 書　（記入例）

提出時に担当に確認し記載すること。

令和 00 年 00 月 00 日

（宛先）京都市公営企業管理者上下水道局長

申出者　住　所　京都市〇〇区〇〇町〇〇-〇

（法人の場合は名称及び代表者氏名）

氏　名　株式会社〇〇〇〇

代表取締役　〇〇　〇〇　㊞

実印

公共下水道（接続）工事が完了しましたので、承認条件に基づき下記の下水道施設を貴局に寄付いたします。

記

1　接続工事承認番号　　00 年 00 月 00 日　、上下　第　0000　号

2　接続工事申請場所　　京都市〇〇区〇〇町〇〇-〇

3　検　査　日（予定）　　00 年 00 月 00 日

4　寄付する施設の内容　　別紙－１のとおり

5　下水道施設工事精算金額　　別紙－２のとおり

6　添付図書等

（１）書　類

・印鑑証明書（写し可）、代表者事項証明書（法人の場合、写し可）

・寄付する施設の内容　　・工事精算書

・公共下水道施設工事（接続工事）の施工について（承認）（写）

・公図①　・土地登記事項証明書①

・公共下水道施設設置承諾書(写)（私道の場合）②

（２）図　面(図面袋)

・位置図　・完成図（平面図、縦断図等）　・オフセット図

・公共下水道台帳施設平面図　　・工事完成図面

・その他必要書類

（３）別　添　付

・道路占用権移転承認申請書（公道の場合）等

① 新しい地番に寄付する下水施設がある場合は、原本提出

（申請前３か月以内に発行されたもの）

② 土地所有者が変更になった場合は、その所有者に限り原本提出

別紙－１

寄付する施設の内容　（記入例）

種 別	形状寸法	数　量		公道・私道の別	摘　要
		中心間延長 箇　所	実延長 箇所・延長		
本 管	VP φ200 mm	m 10.00	m 8.95	公道	
	VP φ250 mm	m 5.00	m 4.55	公道	
		m	m		
		m	m		
		m	m		
マンホール	第１号（組立）	—	箇所 2	公道	
	小口径（塩ビ）	—	箇所 1	公道	
		—	箇所		
		—	箇所		
取付管（汚水）	VP φ150 mm	箇所 5	m 10.5	公道	
		箇所	m		
		箇所	m		
取付管（雨水）		箇所	m		
		箇所	m		
		箇所	m		
雨水ます		—	箇所		
		—	箇所		
		—	箇所		

管種・管径・公私道で分ける。

本管数量：0.05m 単位

取付管は汚水と雨水に分ける。

取付管数量：0.1m 単位
取付管には カ所数を必ず記入

別紙－２

工　事　精　算　書　（記入例）

工　種	形状寸法	単位	数　量	単　　価	金　額	摘　要
円形管布設工	VP　φ200　mm	m	8.95	40,000	358,000	
	VP　φ250　mm	m	4.55	50,000	227,500	
		m				
		m				
マンホール築造工	第１号（組立）	箇所	2	200,000	400,000	
	小口径（塩ビ）	箇所	1	140,000	140,000	
取付管布設工（汚水）	VP　φ150　mm	m	10.5	20,000	210,000	
		m				
取付管布設工（雨水）		m				
		m				
雨水ます築造工		箇所				
		箇所				
工事費計					1,335,500	精算金額
消費税及び地方消費税相当額		式			133,550	
総　計					1,469,050	

管種・管径で分ける。

実延長を記入する。

工事費計の金額を申出書表紙の工事精算金額へ転記する。

＊諸経費は、各工種の金額（単価）に割り振りし計上する